

2022(令和4) 年度 児童発達支援事業者向け 職員自己評価表 集計結果 3月実施・集計

配布：23 回収：23 回収率100%

江東区こども発達センター

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	6	8	0	廊下などを使って工夫しているが、面談などで声が聞こえて大丈夫かと思う。
	② 職員の各業務配置人数、専門職種内容・人数は適切であるか	7	8	8	0	クラス以外の職員の数とこどもの数が合っていないと思う。人数は適当だが、心理職（検査を取れる人）が少ない。計画や報告書作成に割ける時間がない。休憩がない。知能検査の実施者を工面するのに調整を要した。
	③ 施設整備、備品の管理等について、適切になされているか	13	7	3	0	知っている人と知らない人の差が大きい。物の積み重ねをしている（場所がない）。
	④ 指導室、廊下、玄関等の安全管理、清掃、衛生管理等は適切か	13	6	4	0	気づいたときに、整えるようにしている。
業務改善	⑤ 書類作成等の事務的業務の改善に向けたPDACサイクル（目標設定～振り返り）見直し等の業務につなげているか	14	3	6	0	
	⑥ 保護者等に対して事業所の評価（アンケート）を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	18	5	0	0	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価（アンケート）表の結果及び結果を踏まえた改善の内容を、利用者・保護者に向けて開示やホームページ等に公開しているか	20	3	0	0	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	15	6	2	0	
	⑨ 職員の資質の向上を測るために、内部研修の実施、外部研修への参加の機会の確保、希望する研修への取組みをしているか	18	3	2	0	講義動画など作成して、見ることができる形が作れるとよい。

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
	チェック項目	はい	どちら もいえな	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	18	4	1	0	アセスメントの読み取り方など再度クラス内で検討が必要かと思う。クラス全員分をスタッフ全員でアセスメントする時間を確保できていない。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された検査を実施しその結果をアセスメントに活用し、保護者に説明しているか	19	3	1	0	心理職中心に保護者、担当スタッフに結果が伝えられている。
	⑫ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	17	5	1	0	児童発達支援ガイドラインに即した5領域の枠組みで支援計画を考えてみるのはいかがでしょうか。現在のものは詳細で、少し簡潔になる？
	⑬ 個別支援計画に沿った支援の実施や状況の変化に合わせて適時修正を行い、適切な支援目標が設定されているか	14	7	2	0	
	⑭ 個別支援計画に基づき、子どもの状況に応じて個別指導と集団活動を適宜組み合わせ実施しているか	20	3	0	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	23	0	0	0	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	18	4	1	0	打ち合わせという形ではないが、こどもの様子を話す機会は確保していたと思う。 クラススタッフ全員が揃わないことも時々ある（翌日以降の共有になることもある）。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	18	4	1	0	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	16	5	2	0	面談がモニタリングになっている。

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
⑱	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	23	0	0	0	

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
	チェック項目	はい	どちらと もいえな	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況にふさわしい者が参画しているか	14	9	0	0	
	㉑ 保健相談所や子ども・子育て支援等の関係者、幼稚園・保育園・学校等の関係機関と連携した支援を行っているか	20	2	1	0	
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや健康管理のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や関係医療機関、協力医療機関、嘱託医等と情報共有や連絡体制を整えているか	17	5	1	0	
	㉓ 保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、移行又は並行通園に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	3	0	0	
	㉔ 小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行支援に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	21	2	0	0	
	㉕ 他の児童発達支援事業所、都療育センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	17	6	0	0	
	㉖ 保育所や認定こども園、幼稚園等との利用児の交流の場等を通して様々な子ども達と活動する機会があるか	11	5	7	0	コロナでなかった。
	㉗ 地域自立支援協議会児童部会や地域の子ども・子育て会議等への参加や会議報告を受け、積極的な情報共有を図っているか	16	7	0	0	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と確認し、発達の状況や変化、課題について共通理解を持っているか	22	0	1	0	発達の状況についての知識を深める必要がある。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	14	4	5	0	面談でそれっぽいことは伝えているつもりだが、十分ではない。保護者会で実施。人数の調整をして、再開できるとよい。
㉚ 事業利用に関わる運営規程、利用者負担金、出席チェック等について契約時ばかりでなく、問い合わせに丁寧な説明を行っているか	21	1	1	0		

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
③	保護者から子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と必要な支援を行っているか	18	4	1	0	

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
	チェック項目	はい	どちらとも いいえな	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	③② 父母会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	7	3	0	父母会の活動の支援が不明。 子どもを待っている間に保護者同士やりとりをしているのは見る。
	③③ 子どもや保護者からの相談や苦情・要望等の申し入れについての対応の体制を整備し周知を図り、又、相談・要望等への迅速かつ適切な対応を行っているか	21	1	1	0	
	③④ 定期的におたよりを発行し、活動内容や行事予定、連絡事項等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	21	1	1	0	
	③⑤ 調査書、検査結果、他機関提供情報、個人情報の取り扱いに十分注意しているか	18	2	3	0	ファイリングしている。
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	21	1	1	0	今後も研鑽が必要なところ。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	6	6	0	コロナ禍のため、なし。周りの事業所招待していた。 コロナ禍の影響でなかなか実施しにくい状況。
	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	20	2	1	0	
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	22	0	1	0	
	④⑩ 事前に、予防接種やてんかん発作、アレルギー等のこどもの状況を確認しているか	22	0	1	0	
	④⑪ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	19	3	1	0	医師ではなく、保護者からの指示。
④⑫ ヒヤリハットの記載と報告を行い、事業所内で共有しているか	22	1	0	0		

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点等
④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	22	1	0	0	
④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	22	1	0	0	